

第6回 大阪府認可 私立通信制高等学校 教育研修会 実施報告書

【開催日：2019年8月2日（金）午後1時～午後4時】

場所：大阪私学会館

主催：大阪私立中学校高等学校連合会

後援：大阪府

【概要】

①内容

○教育研修会（敬称略）

事前申込制（先着200名）

1. 通信制高校 説明（八洲学園高等学校 総務部長：福永）

通信制高校について全日制・定時制との違い、単位制と学年制の違いや近年変わってきた通信制高校に求められているニーズについてパワーポイントで詳しく説明した。更に国の就学支援金など学費補助の内容も盛り込んで説明した。※8校共通リーフレット作成

2. 通信制高校における進路指導 説明（八洲学園高等学校 進路指導部長：堀）

通信制高校の進路指導について、パワーポイントで詳しく説明した。
大阪通信制高校グループの今後の進路指導について、よりよい進路指導を追求していく旨、説明した。

3. 質疑応答 回答者（八洲学園高等学校 総務部長：福永）

上記、通信制高校の説明後に質疑応答の時間を設け、以下の質問に回答。

- ・サポート校と連携している技能連携施設が知りたい。（茨木市立三島中学校 辻川様）
⇒サポート校と技能教育施設は連携しておらず、別物と考えていただきたい。技能教育施設は専修学校等が通信制高等学校と連携しており、技能連携校でスクーリングを担当する教員は、必ず教員免許を所持している。（八洲学園高等学校 福永）
- ・全国数多くの通信制高校より、パンフレットが送付されてくる。果たして、ほんとに信頼できる通信制高校の見極めを教えていただきたい。（堺市立五箇荘中学校 進路指導担当）
⇒大阪府通信制高校グループは大阪府の厳格な指導の元、教育活動を行っているため、大阪府認可校を進めていただけるとありがたい。（八洲学園高等学校 福永）
- ・学びなおし支援金の支給要件として、高等学校退学との記載がある。学費負担面を考えると、転校より編入の方が有利になるのではないか。（鶴見商業高等学校 上川様）
⇒学びなおし支援金の支給要件は「高等学校を一度退学した者」となっているため、学費負担面のみを考えると、一度退学したほうが良い。ただ、今後、就職活動の際に記入する履歴書等には退学との記載が必要になるため、総合的に判断したほうが良い。（八洲学園高等学校 福永）

・大阪府内にはたくさん通信制高校があるが、大阪府で認可を受けている学校はこの8校以外にあるのか。(岸和田市の高校教員)

⇒大阪府で認可を受けている学校は2019年度はこの8校だけで、2020年度には3校増えて11校になる予定です。

・大阪府認可8校に加えてルネサンス大阪高校を入れて9校と表記されることがあるが、違いを教えてください。(豊中市立第十三中学校 米村様)

⇒ルネサンス大阪高等学校は大阪市認可になるため、監査基準が若干異なっている。また、大阪府内であれば、公立の大阪府立桃谷高等学校も含めて10校という場合もある。(八洲学園高等学校 福永)

・修業年限はあるのか、また、どれくらいの年数なのか教えてください。豊中市立第十三中学校 米村様)

⇒学校ごとに違いはあるが、8～10年くらいの学校が多い。

【質疑応答(補足) 八洲学園高等学校教頭：吉田】

・ルネサンス大阪高等学校と大阪通信制高校グループとの違いは、大阪府認可であるか、大阪市認可であるかである。府、市認可の違いは教育特区制度を利用しているためである。

3、大阪府認可私立通信制高校(8校)各校報告 ※報告順

・天王寺学館高等学校(高井副教頭)：取り組み内容と進路動向の報告

・長尾谷高等学校(東野教諭)：キャンパス紹介、人材育成プログラムを説明。各講座・部活動の紹介

・秋桜高等学校(山田事務員)：映像を用いた生徒の活動状況報告

・八洲学園高等学校(寺西教諭)：サポートクラスの紹介、5年制クラスの活動状況報告

・神須学園高等学校(北山教諭)：コース紹介、オープンスクールの日程案内

・向陽台高等学校(浅田教諭・福井教諭)：各設備の案内、学習システム(5期制)とコースの説明

・賢明学院高等学校(長瀬教頭)：映像を流しながらの学校理念やシステム説明、生徒の活動状況報告

・YMCA学院高等学校(小林教頭・中尾教諭)：YMCAの組織紹介、コースの説明、アクセス案内

4、生徒インタビュー(6名)(インタビュアー YMCA学院高等学校 主任：池田) (インタビュアー 向陽台高等学校 専任：柳光)

通信制高校で学ぶ在校生7名に協力してもらい、通信制高校を選択した理由や学校を選んだきっかけ、また実際に通信制高校に通学して思い出に残っている活動など生の声を直接聞くインタビューを実施。参加した生徒にとっても良い経験となり、また来場者からは盛大な拍手をいただいた。

※生徒情報：賢明学院高等学校1名、向陽台高等学校1名、八洲学園高等学校1名、

YMCA学院高等学校1名、長尾谷高等学校2名、天王寺学館高等学校1名 計7名

②告知

- ・大阪府教育庁私学課発信の大阪府市立校(中学校・高等学校・特別支援学校)への周知依頼文
- ・大阪府下中学校・高等学校を中心に、近畿圏内の中学校・高等学校・支援学校等教育機関へDM発送
- ・近畿圏内の適応教室やフリースクールへのDM発送
- ・各校(8校)ホームページ・大阪通信制高校グループホームページ等

③来場者数

- ・181名(受付記入者のみ)

④事後処理

- ・当日参加者への礼状送付

【アンケート結果】

※大阪府認可私立通信制高等学校教育研修会を以下「研修会」と略記

①研修会を何で知りましたか。	インターネット（各校HP）	3
	インターネット（大阪通信制高校グループ）	1
	学校に届いたDM	97
	直接案内を受けた	10
	その他	14
②研修会の参加理由を教えてください。	通信制高校の単位修得の仕組みについて知りたかったから	89
	大阪府認可と他府県認可の違いについて知りたかったから	26
	通信制高校における進路指導について知りたかったから	47
	各校の基調報告を聞いたかったから	54
	生徒インタビューを聞いたかったから	25
その他	不登校の生徒が多く進路指導の参考になると思ったから。 近年、通信制高校に入学する生徒が増えていることを受け、通信制高校について知りたかったから。 昨年も参加したから。	
③第1部（通信制高校の説明）の感想やご意見	とてもわかりやすかった。認可校とサテライト校などの技能教育施設との違いがわかった。	
	高卒資格のための単位習得などの条件を知ることができたと良かった。学費についての支援制度もよく理解できた。	
	わかりやすかったです。研修資料も充実していました。	
④第2部（各校基調報告）の感想やご意見	比較することで、良くわかりやすかった。不登校生の受け入れが、ここ8～10年で増えたことを実感しました。	
	シンプルに教えていただき、8校すべてについて開けて良かったです。	
	各校に様々なコースや取り組みがあること、特色が理解できた。	
⑤第2部（生徒インタビュー）の感想やご意見	不登校を経験した生徒とは思えないくらい、今の学校生活を楽しんでいることが伝わってきました。	
	飾らない、ライブな声が聞けたので良かったです。	
	緊張しているといいつつ、堂々と話ができている。気持ちが伝わった。	
⑥生徒インタビューについて生徒にきいてみたいこと	通信制高校への入学に、どの時点で良かったと思えるようになったのか。通信制高校へ入学したからこそできたことは何ですか。	
	家族（親）とどう話して決めたのか。	
	全日制・定時制進学していた場合と、通信制在学の現在を自分なりに考えてのメリットとデメリット	

【当日の様子】

[受付・会場風景]



[第1部 開会・通信制高校説明・質疑応答]



[第2部 基調報告]



[第2部 生徒インタビュー・閉会]



作成：大阪府認可私立通信制高等学校
学校教育研修会事務局
作成日：2019年8月21日（水）